

令和5年度 外国語科 授業改善推進プラン

大田区立嶺町小学校

1 昨年度の授業改善推進プランの検証

(1) 成果

- ・コロナが落ち着き、外国語でも以前のように活動できるようになり、様々なアクティビティを行うことで、学習意欲が高まった。
- ・ワードパズルなどのワークシートを利用して、楽しく英語に触れさせることにより読む力が身についた。

(2) 課題

- ・外国語に関する基礎学力は身につけているが、その基礎学力を実際に活用する能力を身につける必要がある。

2 大田区学習効果測定の結果分析

(1) 正答率

	令和5年度結果
第6学年	区平均正答率は、すべて上回っている。目標値や全国平均正答率に関しては、やや上回っている項目や、やや下回っている項目があり、ばらつきがある。

(2) 分析（観点別）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
<6年生> ・目標値、区平均正答率、全国平均正答率すべて上回っている。	<6年生> 目標値、区平均正答率は、すべて上回っている。全国平均正答率に関しては、やや下回っている。	<6年生> 目標値、区平均正答率は、すべて上回っている。全国平均正答率に関しては、やや下回っている。

3 授業改善のポイント（観点別）

知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
・Crown. Jr の巻末ページに出てくる語句や基本的な言い回しを定着させる。 ・日本語と英語の文法の違いを気づかせながら、アクティビティの中で繰り返し触れる。	・学校行事などの身近で簡単な事柄について、語順を意識しながら書く力を養う。 ・ファーストフード店や道案内などの場面を設定して、児童同士で伝え合う機会を増やす。	・ゲームアクティビティを積極的に取り入れ、主体的に活動できる能力を身につける。 ・国際交流などの異文化交流を通して、外国人と積極的にコミュニケーション能力を身につける。